



## 84111-XKS -KOSO ZEST REAR UNDER SPOILER

### 取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。  
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。  
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

#### ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

[適応車種]	ZEST	JE1・2	
[色記号]	無限色記号	ホンダ色記号	色名
TW		NH578	タフタホワイト
NB		B92P	ナイトホークブラック・パール
PW		NH624P	プレミアムホワイトパール
AS		NH700M	アラバスターシルバーメタリック
AG		NH716M	アドミラルブルーメタリック
SA		YR550M	サハラサントメタリック
SU		B528M	シリウスブルーメタリック
TL		B511M	トルマリンブルーメタリック
ZZ		未塗装	サーフェーサー仕上げ

※色記号はフロントバルクヘッドアッパーのサービスインフォメーションプレートで確認して下さい。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC

商品事業部 営業課

【営業時間9:00~18:00】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

#### お客様へ

1. リア アンダースポイラが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. リア アンダースポイラの取り付けにより、バンパー部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差等の通過の際、リア アンダースポイラを擦る恐れがありますので、十分注意して運転して下さい。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。リア アンダースポイラに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

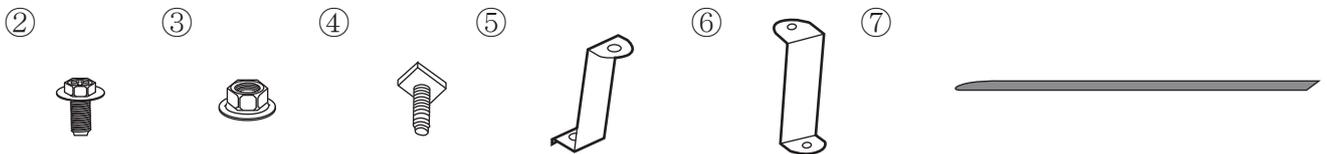
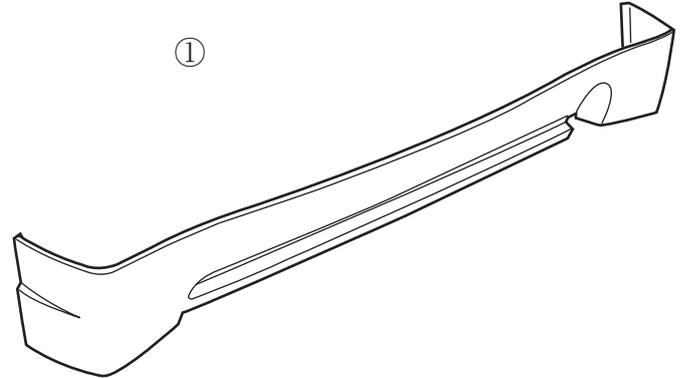
### ◆◆塗装作業の注意事項◆◆

1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

### 【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	リア アンダースポイラ	1
②	ワッシャボルトM6×16	6
③	ワッシャナットM6	4
④	スクエアヘッドボルト	2
⑤	ブラケットA	2
⑥	ブラケットB	2
⑦	ダクトテープ	1



未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY
⑧	モール(グレー/ブラック) 各1	各1



### 【必要工具】

- ・ドライバー 十・一
- ・ドリルφ3、φ8、φ10
- ・スパナ
- ・メガネ10mm
- ・ラチェットレンチ10mm
- ・マスキングテープ
- ・ホワイトガソリン
- ・厚紙
- ・水性ペン

### I. 取付準備

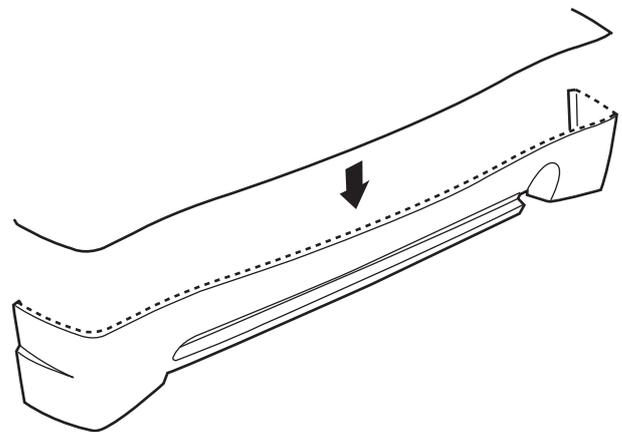
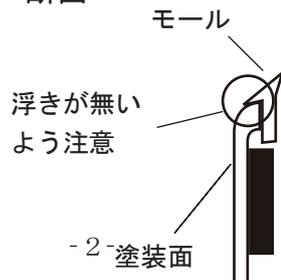
- 《注意》
- ・リア アンダースポイラおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
  - ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
  - ・作業は左右同様に行うこと。

①未塗装品は塗装後にリア アンダースポイラーにモールを貼り付ける。

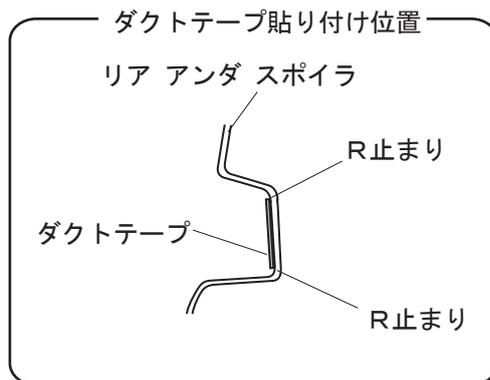
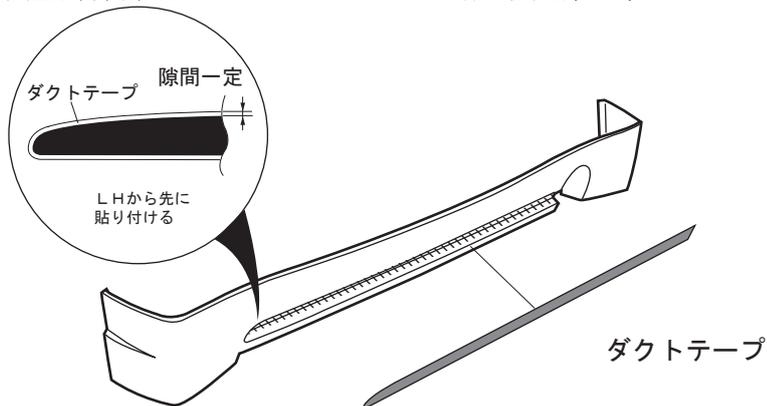
#### モール色

- ・車体色が明るい場合  
グレー
- ・車体色が暗い場合  
ブラック

#### 断面



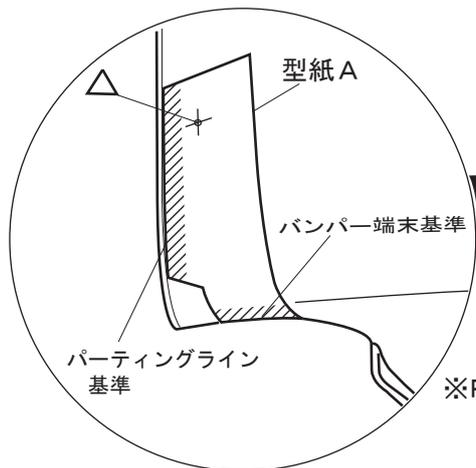
②下図斜線部をホワイトガソリンで脱脂洗浄し、ダクトテープを貼り付ける。



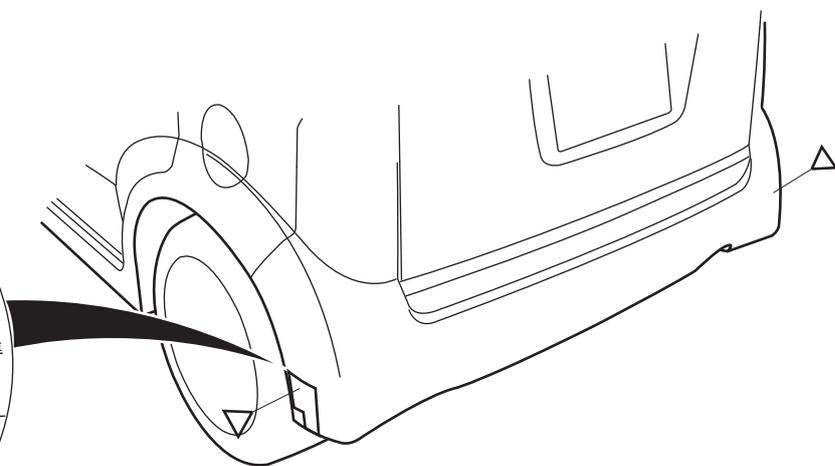
③型紙Aを正確に切り抜き下図の位置に正確に貼り付けて、ドリルでφ3→φ10の穴開ける。



ドリルφ3→φ10



※R側は型紙を裏にして使用する。



④下図のようにワッシャボルトM6×16でブラケットAを仮止めし、スクエアヘッドボルトM6をリア アンダ スポイラに差し込む。

A (2)

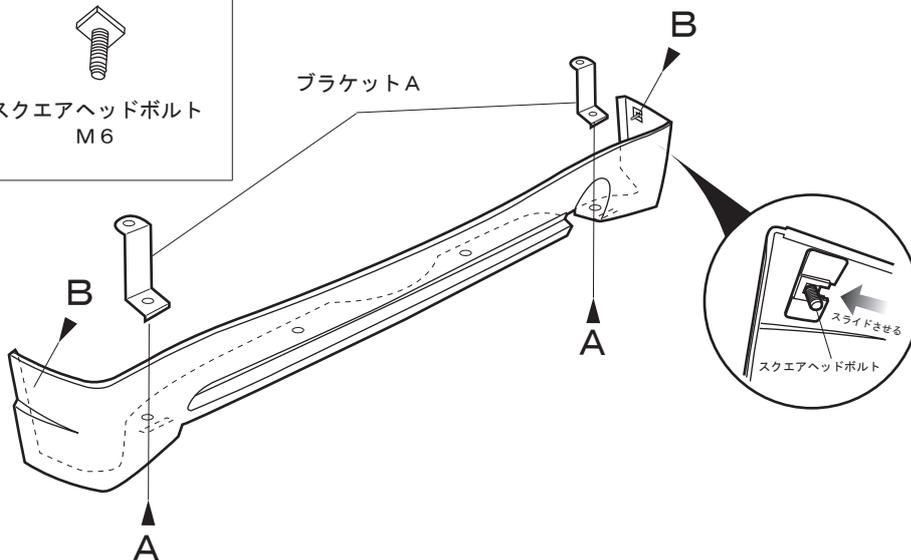
B (2)



ワッシャボルト  
M6×16



スクエアヘッドボルト  
M6



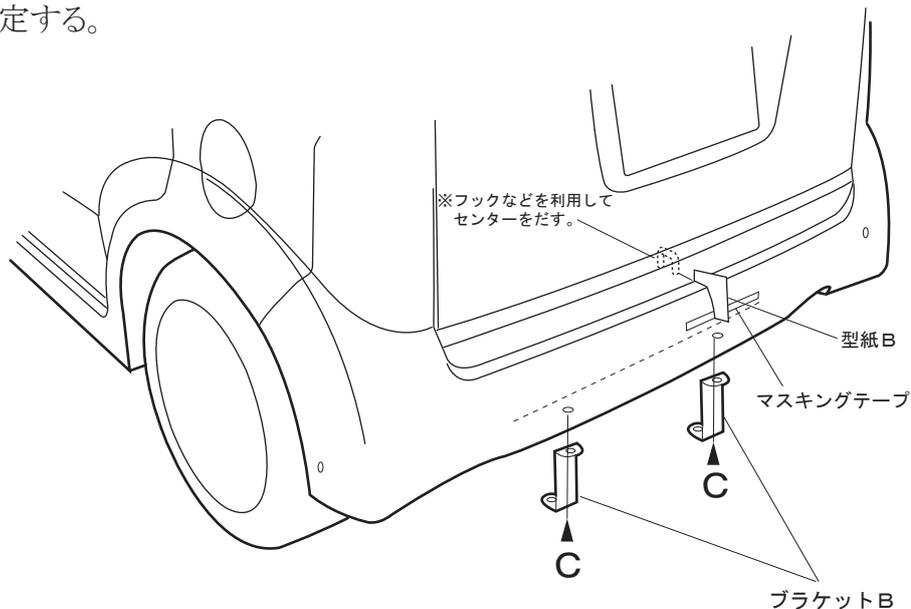
⑤型紙Bを厚紙に貼り付け正確に切り抜き、車体のセンターの位置で下図のように合わせ、スポイラーの高さをマスキングテープでマーキングをする。

⑥クリップでブラケットBを固定する。

C (2)



クリップ  
再利用



⑦リア アンダ スポイラの両端を開き、スクエアヘッドボルトを差込みながらリアバンパにはめ込み、位置を合わせて、ブラケットBをワッシャボルトM6×16で仮止めをする。

⑧ブラケットAの穴位置を水性ペンでケガキを入れ、リア アンダ スポイラを外して、φ3→φ8の穴を2箇所開ける。

A (2)



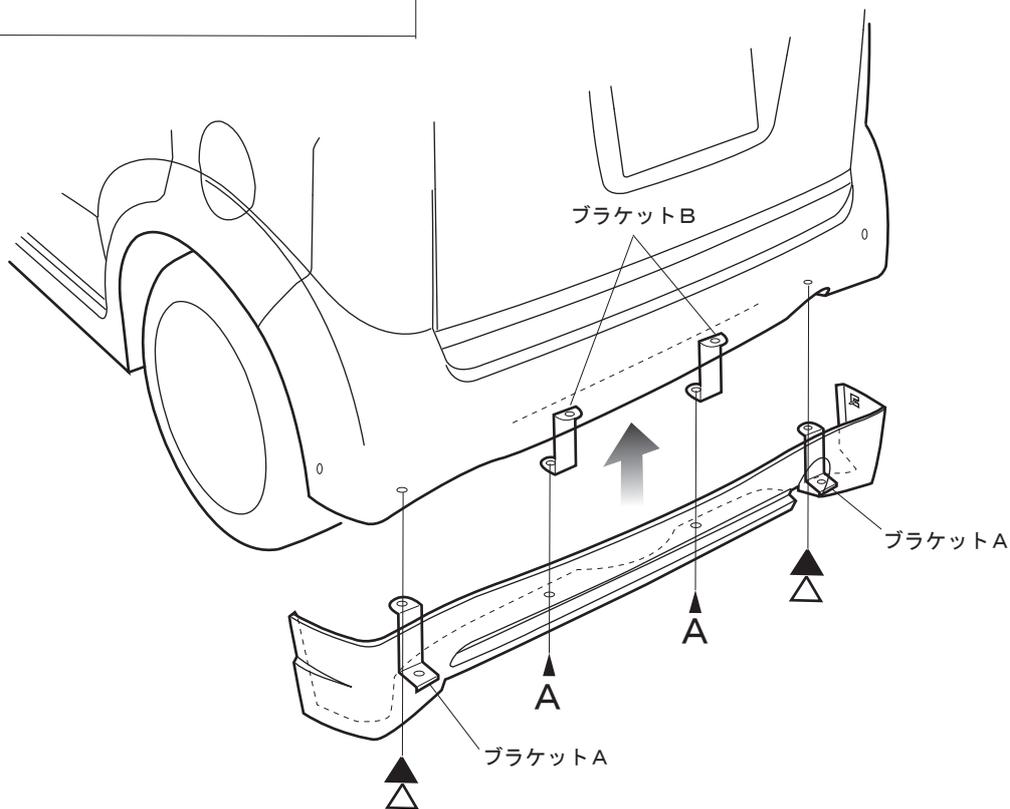
ワッシャボルト  
M6×16



ドリルφ3→φ8



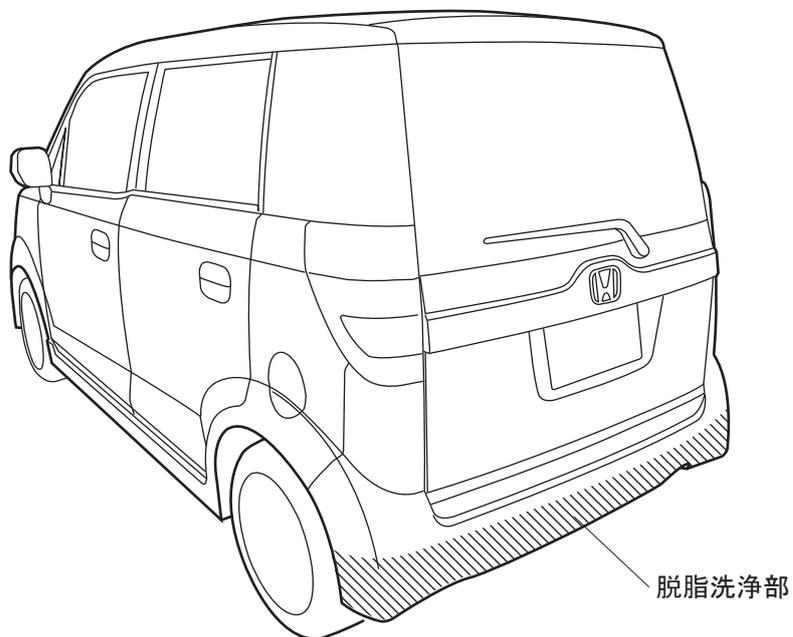
水性ペン



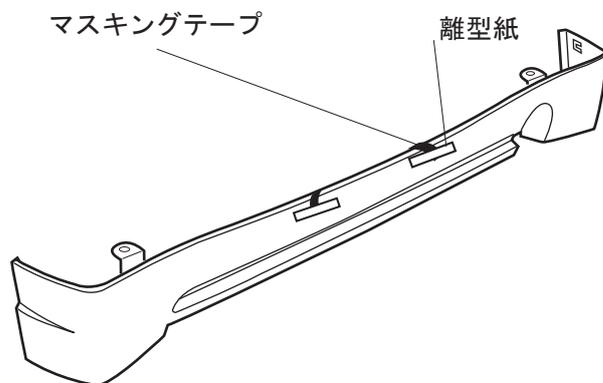
## II. リア アンダ スポイラの取付

- 《注意》・リア アンダ スポイラおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。  
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。  
・作業は左右同様に行うこと。

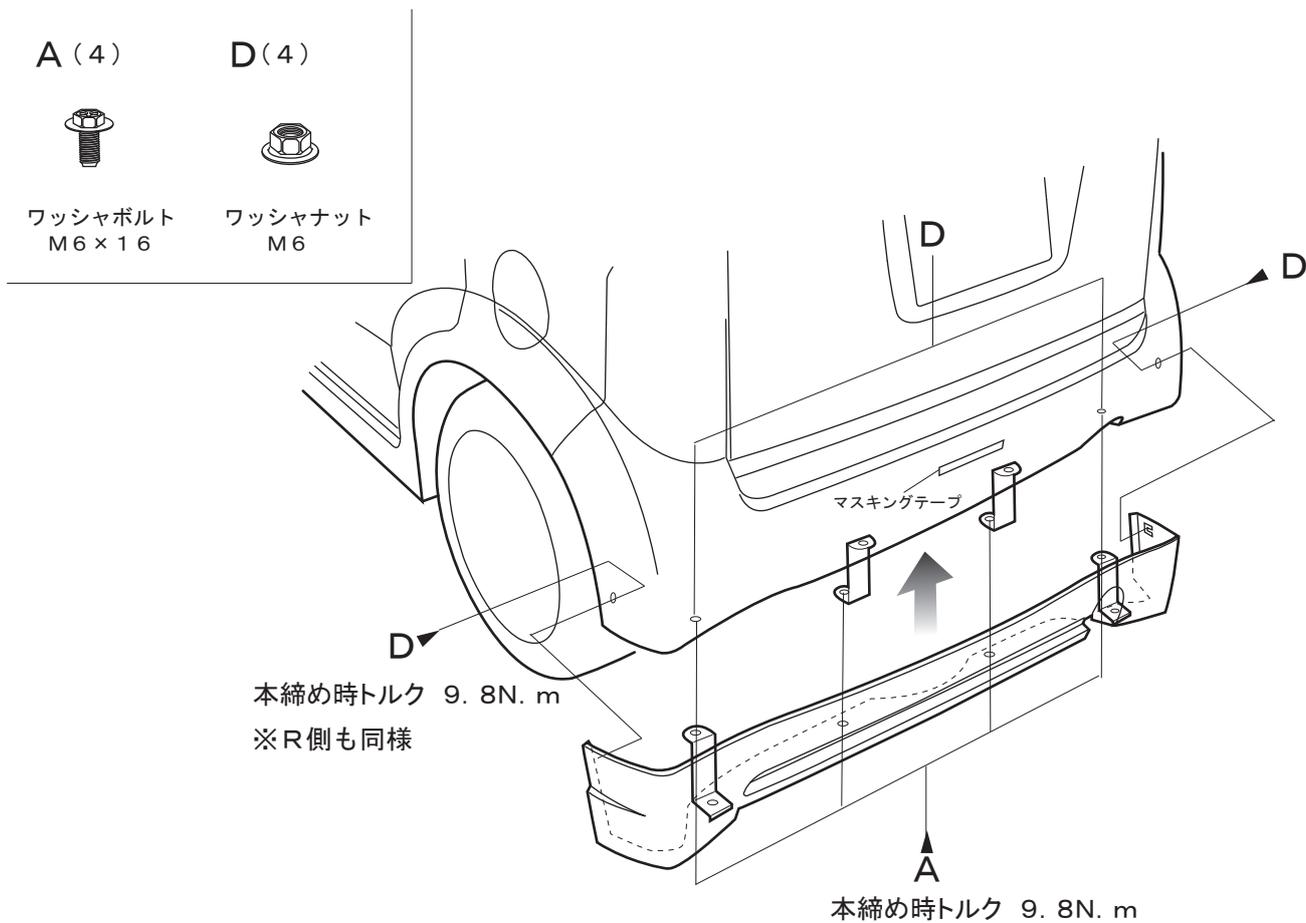
①下図斜線部をホワイトガソリンで脱脂洗浄する。



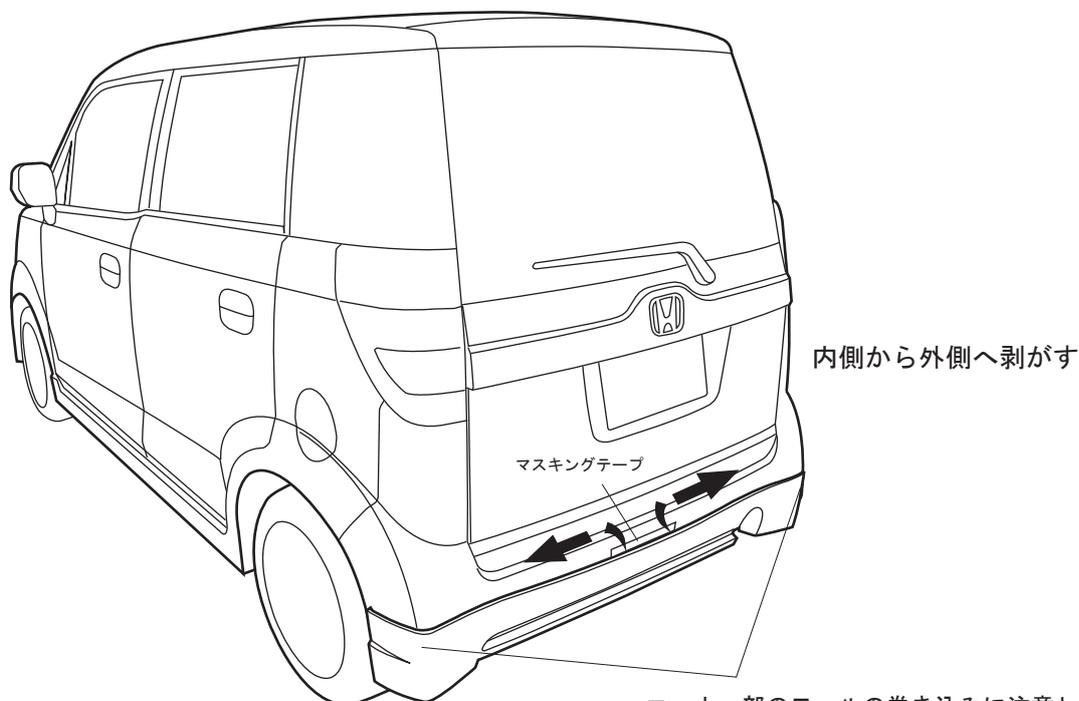
②リア アンダ スポイラの両面テープの離型紙を50mmほど剥がし、外側に折り曲げ、マスキングテープで固定する。



③下図のようにリア アンダースポイラをワッシャボルトM6×16・ワッシャナットM6を使い仮付けをする。



④取付位置を高さ出し用のマスキングテープに合わせ、両面テープを→の方向に引き抜くように剥がし圧着する。



※両面テープの圧着は十分行うこと。  
圧着不足は、スポイラの浮き剥がれの原因となります。  
(バンパ裏面を手で押さえ、バンパを逃げないようによく圧着して下さい。)

コーナー部のモールの巻き込みに注意し  
高さが下がらないように下から持ち上げ  
ながら圧着する。

⑤各部のボルト・スクリュー類を本締めし、取付状態が完全か確認する。